



診療ガイドラインについて調べる

富山県立図書館
2018年6月1日作成

診療ガイドラインとは、“病気の要望や診断、治療などについて、最善と考えられる手順、方法を示した文書です。予測される効果と副作用などの可能性を根拠にしています。医療現場で、適切で患者の要望に合った診療を実施する手助けとする目的でつくられています。”(参考:日本経済新聞 知っ得ワード) また最近では、医療従事者以外に患者や家族でもわかるように書かれた一般向けのガイドラインや、ガイドラインの解説書なども多数出版されています。

*この調べ方案内は、特定の病院や治療法をすすめるものではありません。症状等により治療の流れが異なりますので、ご自分の考えを明確にして、データの根拠や出典を確認してから、参考にする情報を判断してください。
*図書やインターネットに記載されている情報は古くなっている場合がありますので、最新情報をご確認ください。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 関連図書(一例)

3. 雑誌・雑誌記事を探す
4. インターネットで調べる

1. 調べるためのキーワード

診療ガイドラインは単にガイドライン、ガイド、あるいは指針などと表現される場合もあります。病名とこれらの単語を組み合わせることで検索しやすくなります。

診療ガイドライン、ガイドライン、ガイド、診療指針、指針標準治療、手引き、病名(症状名)

例:乳がん、腰痛…など

2. 関連図書(一例)

○ガイドラインをまとめた資料

- ・『診療ガイドライン UP-TO-DATE 2018-2019』(メディカルレビュー社 2018)【492/120】

(参考書扱いのため禁帯出)

臨床医が日常診療で多く遭遇する疾患に対して、エビデンスに基づく診断・治療を実践するためのマニュアル。診療ガイドラインの内容を中心に、必要な情報を抜粋、要約し、実践的な治療法や最新の知見などを加えてまとめる。

○診療ガイドラインなどの一例

- ・『前立腺がん 改訂版 Q&Aで理解を深める基礎と臨床』(医薬ジャーナル社 2013)【494.9/138】

前立腺がんの症状、診断、各種治療法のポイントなどについて、図表や写真を多用してQ&A形式で解説する。

ホルモン療法の最新動向にも言及。医師が患者に病気や治療の説明をする際の資料となる本。

- ・『患者さんのための乳がん診療ガイドライン2016年版』(金原出版 2016)【495/278/N16】

乳がんの予防・検診・治療・検査・療養等に関する重要な項目を、Q&A形式で分かりやすく解説。医療者向けの『科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン』と交互に刊行されている。

- ・『脳卒中ガイドライン』(東京医学社 2016)【493.7/1668】

脳卒中の患者や家族に役立つ生活の手引き。脳卒中の基礎知識から検査、治療、各種薬剤、リハビリテーションまで、日本を代表する専門医がQ&A形式で解説する。脳卒中の様々な疑問や生活の不安を減らす手がかりとなる一冊。

- ・『病気&診療完全解説BOOK』(医学通信社 2017)【492/117】

日常診療のほとんどを占める24診療科101疾患を厳選して、疾患ごとに、原因・症状から診断・治療・予後・療養・予防までトータルに解説した診療ガイドブック。医療費明細・クリニカルパス(治療工程表)も掲載

◆紹介した資料は、当館が所蔵する資料の一部です。他にも医療情報検索に役立つ資料を取り揃えています。お調べになりたい情報が見つからないときは、お気軽に職員にご相談ください。

3. 新聞や雑誌の関連記事を探す

○新聞記事 富山県立図書館で利用できるデータベースです。別館2階情報プラザで利用できます。

◆「日経テレコン21」(日本経済新聞デジタルメディア)

日経 4 紙 <日本経済新聞、日経産業新聞、日経流通新聞MJ、日経金融新聞>の新聞の全文検索ができます。

◆「県内記事情報検索」(富山県立図書館)http://lib2.lib.pref.toyama.jp/search/search_input.aspx

富山県に関する主要な新聞記事、雑誌記事の見出しが検索できます。

<記事の例>「診療ガイドライン」をキーワードにして検索

| 記事例 | 掲載紙 |
|---|---|
| 連載「知っ得ワード」診療ガイドライン 健康に関するキーワードについてのコラム。全 5 回で「診療ガイドライン」とはどういうものか、上手な使い方などを紹介しています。 | 日本経済新聞 2013 年 12 月 1・8・15・22・29 日 |

○雑誌記事 雑誌記事や論文は、データベースで探すことができます。

総合的なデータベースとして、『国立国会図書館オンライン』(<https://ndlonline.ndl.go.jp/#/>)、
「CiNii Articles - 日本の論文をさがす」(<http://ci.nii.ac.jp/>)があります。

◆館内で利用できる「JDreamⅢ」は、医学・薬学を含む、科学技術系のジャーナルなど約 5,900 万件(2013 年 3 月現在)の文献情報を収録したデータベースを、一括で検索することができます。医療従事者向けの文献情報が多いですが、治療法等を探す際の参考にすることができます。検索した結果、富山県立図書館に目的の雑誌の所蔵がない際も、複写物の取寄せができる場合がありますので、ご相談ください。

<富山県立図書館で利用できる雑誌の例>

| 雑誌名 | 記事例 |
|---|---|
| 医薬ジャーナル 46(3) (通号 555) 2010.3 p.99~103 | アトピー性皮膚炎のガイドラインと診断の進め方 (特集 アトピー性皮膚炎の正しい治療) |
| 臨床と研究 94(1)=1104:2017.1 p.62- 68 | 糖尿病 (特集 ガイドラインに沿った高血圧診療 ; 他 疾患を合併する高血圧の治療) |

4. インターネットで調べる

一般の方が医療や健康について主体的に判断するために、インターネットの情報が活用できます。

○「医療情報サービス Minds(マインズ)」(財団法人日本医療機能評価機構)

公益財団法人日本医療機能評価機構が運営する診療ガイドラインと関連情報提供サイト。医療提供者向けと一般向けに分かれています。医療従事者でない一般の人にも分かりやすい言葉と図で解説したサイト独自のガイドライン「Minds 版やさしい解説」を作成し公開しているものもあります。<http://minds.jcqhc.or.jp/>

○「東邦大学・医中誌 診療ガイドライン情報データベース」

東邦大学医学メディアセンターと特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会が共同で主宰する。さまざまなサイトにあるガイドライン本文へリンクしています。オンラインで見られないものについては、掲載する本や雑誌の情報が確認できます。<http://guideline.jamas.or.jp/>

○「NPO 標準医療情報センター」(厚生労働省)

各学会等が作成した診療ガイドラインを、各科の専門医が一般の人にも分かるように書き直したものを掲載しています。それぞれの病気について、症状や検査方法、治療方法などが分かりやすく書かれているページも掲載されています。<http://www.ebm.jp/>

※リンク先等の掲載内容については、富山県立図書館が責任を負うものではありません。予めご了承ください。